



■記事についてのお問い合わせはこちらへ  
広報課 ☎711-4016 ⑦732-1358  
■市政に関するご意見はこちらへ  
広報課 ☎711-4067 ⑦733-5580  
※⑦はファクスの略号です。

●福岡市ホームページアドレス  
http://www.city.fukuoka.jp/

**家庭ごみの有料化  
10月スタート**

# ふ・く・お・か 市政だより

No.1325  
**2005** 9/15  
(平成17年)

今号のおもな内容

- 福岡県西方沖地震から半年 — 1面
- 国勢調査にご協力を — 2面
- 来年度に中学校などで使う教科書が決まりました — 3面

人口1,400,446人  
男/672,061人 女/728,385人  
世帯数/651,237世帯 (平成17年8月1日現在推計)

編集・発行 福岡市長室広報課 〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号 (毎月1日・15日発行)

印刷/株式会社西日本新聞印刷



漁から戻ってきた船でにぎわう西浦漁港

## 地域での取り組み進む

### 福岡県西方沖地震から半年

市を三月二十日に襲った福岡県西方沖地震から半年がたとうとしています。市全域で多大な被害がありました。その中で、西区玄界島と同区北崎校区、東区志賀島では被害両面で深刻な被害を受けました。地域の方々は今も不安を抱えながらも、復旧・復興に懸命に取り組んでいます。玄界島は、国の補助を受けて市が土地・建物をいったん買い上げ、道路や公園、住宅などを整備して、再び住民に売却または賃貸する「小規模住宅地区改良事業」制度の活用が決定しました。北崎校区と志賀島を市は地震被害農漁村特定地域と指定し支援しています。北崎校区と志賀島の現状と地域での取り組みについて紹介します。

#### 北崎校区

##### ■漁業・農業の状況

北崎校区は糸島半島の北東部に位置します。震災により同校区にある西浦漁港と唐泊漁港では岸壁や物揚場に亀裂や段差が生じたため、漁業や農業が営められなくなりました。震災でできた段差を埋め、亀裂がはいった所には鉄板をかぶせたほか、製氷機などの漁業用施設も漁業共同組合がすくも応急処置を行い、漁業への影響を最小限にとめました。これから両漁港の本格的な復旧がはじまります。

農業は、生花栽培が中心となります。需要の多いお盆用のホトトギスなどが指示を出し、素早い対応ができるようになりました。今年七月の大雨の時は、民家のすぐ横でがけ崩れが発生しましたが、各組織が速やかに砂撤去やシート張りすることができました。今まで指示を出さないままに、どの段階で動き出すかで迷うことがありません。これからは各組織がより連携して、早く行動できます。

##### ■防災計画を見直し

地震後、北崎校区では、防災計画を消防北崎分団の指導のもと自治協と、稲水さんは地域のコミュニティがさらに強くなったことを話してくれました。

志賀島

志賀島の道路は、今回地震で島の主要な道路である外周道路と沙見公園から勝馬間の道路が、舗装の陥没や法面(斜面)の崩落などのため通行止めになりました。西側外周道路の通行止めは四月二十五日に解除になりました。現在は、沙見公園から勝馬間の道路の工事に着手しています。東側外周道路についても、今後着手していきます。

##### ■志賀島復興基金

島の象徴として住民の生活に根付いている志賀海神社に震災で被害が出たお祈り、また被災したお祈りをしています。そこで、地震後に自主防災組織

#### 災害に強い地域づくり広がる

自主防災組織は、「自ら守る」という意識を持って、組織的な防災活動をするため、住民同士が協力して自衛につくります。市内には平成十七年八月末現在、百四十四校区のうち八十校区に組織があります。

どの災害弱者の確保をしました。目下からの訓練が大切なため、自治協議会や消防団、学校関係者など二百人程度が参加する防災訓練を行う予定です。今はその準備を消化しています。

問い合わせ先 防災課 (☎711-4055) 7-3-3、5-8-6、1-メルブロードCABuilding (fukuoka.jp)

### 主な災害支援策利用の状況(8月31日現在)

福岡県西方沖地震で被害を受けた人を対象に、市では各種の支援策を行っています。現在までの利用状況を紹介します。

| 支援策                            | 申請件数   |
|--------------------------------|--|
| 地震被害農漁村特定地域再生支援金               | 418件   |
| 地震被災住宅再建支援金                    | 33件  |
| 住宅復興資金(住宅金融公庫など)に対する利子補給       | 9件   |
| マンション共用部復興資金(住宅金融公庫など)に対する利子補給 | 0件   |
| J A融資金に対する利子補給                 | 10件  |
| 水産業金融資金(住宅復興資金)                | 2件   |
| 災害援護臨時貸付金                      | 700件   |
| 市営住宅の一時使用                      | 72件  |
| 半壊マンションの大規模補修に伴った一時使用          | 0件   |
| 地震災害復旧特別資金                     | 624件   |
| 水産業金融資金 経営資金                   | 46件  |
| 水産業金融資金(緊急対策資金) 設備資金           | 0件   |
| 農林業金融資金(緊急対策資金)                | 10件  |
| 中小企業金融公庫などの災害復旧貸付に対する利子補給      | 0件   |
| 港湾施設使用料の減免                     | 平成17年4月利用分減免件数 1,911件<br>平成17年5月以降の利用分減免件数 4,746件<br>上屋、野積場、倉庫用地などで利用可能な施設 16件 |

市政ホットニュース

オリンピックを福岡で

市は、2016年に開催される夏季オリンピックの開催都市に立候補することになりました。

山崎広太郎市長が、先に開催された九月定例市議会で表明しました。

招致に向け、中元弘利副市長をトップに各局長、区長ら30人で構成するオリンピック招致準備本部を発足させました。

【問い合わせ先】事務局オリンピック招致準備担当 ☎711-4677



被害の状況を調べる調査員

島の再生を目指す ワークショップ

「震災を契機に有名人になった、これを島の復興につなごう」と、八月十七日開かれたワークショップでは、苦境をばねに

島の再生を目指す強力な意見が目立ちました。今回行われたのは、玄界島復興まちづくりワークショップ。高校生から高齢者まで、四十四人が参加しました。



いくつかの班に分かれて議論

豊富な自然を生かして、水産物をブランド化したり、観光客を呼び込

分譲価格の目安と併せて、十一月に島の皆さんに提示します。

復興への道 一歩ずつ

西区玄界島

被災建物の調査始まる

今年三月の福岡県西方沖地震で被災した西区玄界島で、復興に向けた取り組みが本格化しています。

調査員が、建物の所有者と島の復興委員、市の復興事務所職員、市の復興委員の立ち会いのもと、建物構造や築年数、開けから地震被災の程度まで詳細に調べ記録していきます。

市は、今回の建物調査の結果を元に、土地や建物の買い取り額の目安を算出し、整備する宅地の

一人が住まなくなった家は、こんなに傷むのか。九月十五日、地震の爪あとが残る自宅の調査に立ち会い、寺田芳春さんと話をしました。

福岡県西方沖地震被災者支援策

申請は早めにお願ひします

福岡県西方沖地震の発生から半年が経過しました。国・県・市では、震災後から被害を受けた皆さんを対象にいろいろな支援策を行っています。

証明書を無料で交付 家屋被害調査の受け付けは11月30日まで

Table with 5 columns: 資金名, 限度額・年利, 対象, 受付期間, 問い合わせ先. It lists various financial support programs for disaster victims, including housing reconstruction, loan forgiveness, and disaster relief grants.

防災 台風接近時、避難が必要な場合はお早めに 造成地や山間部では、がけ崩れや地滑り、海岸部や河川の周辺部などでは、高潮や洪水の危険があります。